

第351回幹事会議事要旨

日時 令和5年8月29日(火) 14:00~16:30

場所 日本学術会議大会議室及びオンライン開催

出席者 (会長) 梶田 隆章

(副会長) 望月 眞弓、菱田 公一、高村 ゆかり

(第一部) 橋本 伸也、日比谷 潤子、吉田 文

(第二部) 武田 洋幸、丹下 健、尾崎 紀夫、神田 玲子

(第三部) 吉村 忍、米田 雅子、沖 大幹、北川 尚美

(日本学術会議アドバイザー) 小林 傳司

(事務局長) 相川 哲也

(事務局次長) 熊谷 勝美

(課長等) 上村 秀紀、大久保 敦、根来 恭子、佐々木 亨、寺内 彩子

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

(1) 第26期における継続的な活動を実施するため、「国際委員会運営要綱」の一部改正(分科会等の新規設置49件)、「分野別委員会運営要綱」の一部改正(分科会等の新規設置40件)及び第一部合同分科会の設置について決定した。

(2) 提言「大学・研究機関における男女共同参画推進と研究環境改善に向けた提言ー日本学術会議アンケート調査結果を踏まえてー」について、科学者委員会望月眞弓委員長及び科学者委員会男女共同参画分科会三成美保委員より説明があり、審議の結果、承認した。

(3) 提言「倫理的課題を有する着床前遺伝学的検査(PGT)の適切な運用のための公的プラットフォームの設置ー遺伝的疾患を対象とした着床前遺伝学的検査(PGT-M)への対応を中心にー」について、第二部着床前診断、特にPGT-Mに関する検討分科会藤井知行委員長より説明があり、審議の結果、承認した。

(4) 提言「壊滅的災害を乗り越えるためのレジリエンス確保のあり方」について、土木工学・建築学委員会 IRDR 分科会林春男委員長より説明があり、審議の結果、承認した。

(5) 日本学術会議協力学術研究団体の指定について決定した。

(6) 令和5年度代表派遣に係る実施計画の追加・変更及び派遣者について決定した。

(7) 4件のシンポジウム等について承認した。

(8) 1件の国際会議及び3件の国内会議の後援について承認した。

(9) 「会長の互選が行われる期首の総会におけるオンライン出席の取扱いについて」を決定した。

(10) 「各国アカデミー調査」について説明した。

3 以下の非公開審議が行われた。

(1) 国際業務に参画するための連携会員(特任)の任命について決定した。